

水と油と高分子のスペシャリストとして社会の発展に貢献する

第2四半期業績の概要

(平成24年6月1日～平成24年8月31日)

株式会社**MORESCO**

MORESCO Corporation

<http://www.moresco.co.jp/>

東証一部 5018 (石油・石炭製品)

2012年10月

株式会社Moresco

Moresco Corporation

神戸市中央区港島南町5丁目5番3号

設立	1958年10月（昭和33年）
代表者	取締役会長 中野正徳 取締役社長 赤田民生
従業員数	279人[単体]、519人[連結] （2012年8月末日）
資本金	1,526百万円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
売上高	18,656百万円（2012年2月期：連結）
経常利益	1,303百万円（2012年2月期：連結）

MORESCOグループの国内外拠点



中国

無錫松村貿易有限公司
莫莱斯柯花野圧鑄塗料(上海)有限公司
無錫德松科技有限公司(持分法適用会社)



北米

MORESCO USA Inc.



日本国内の主要子会社
株式会社マツケン
株式会社モレスコテクノ
エチレンケミカル株式会社

東南アジア

MORESCO(Thailand)Co., Ltd.
PT.MORESCO INDONESIA
PT.MORESCO MACRO ADHESIVE



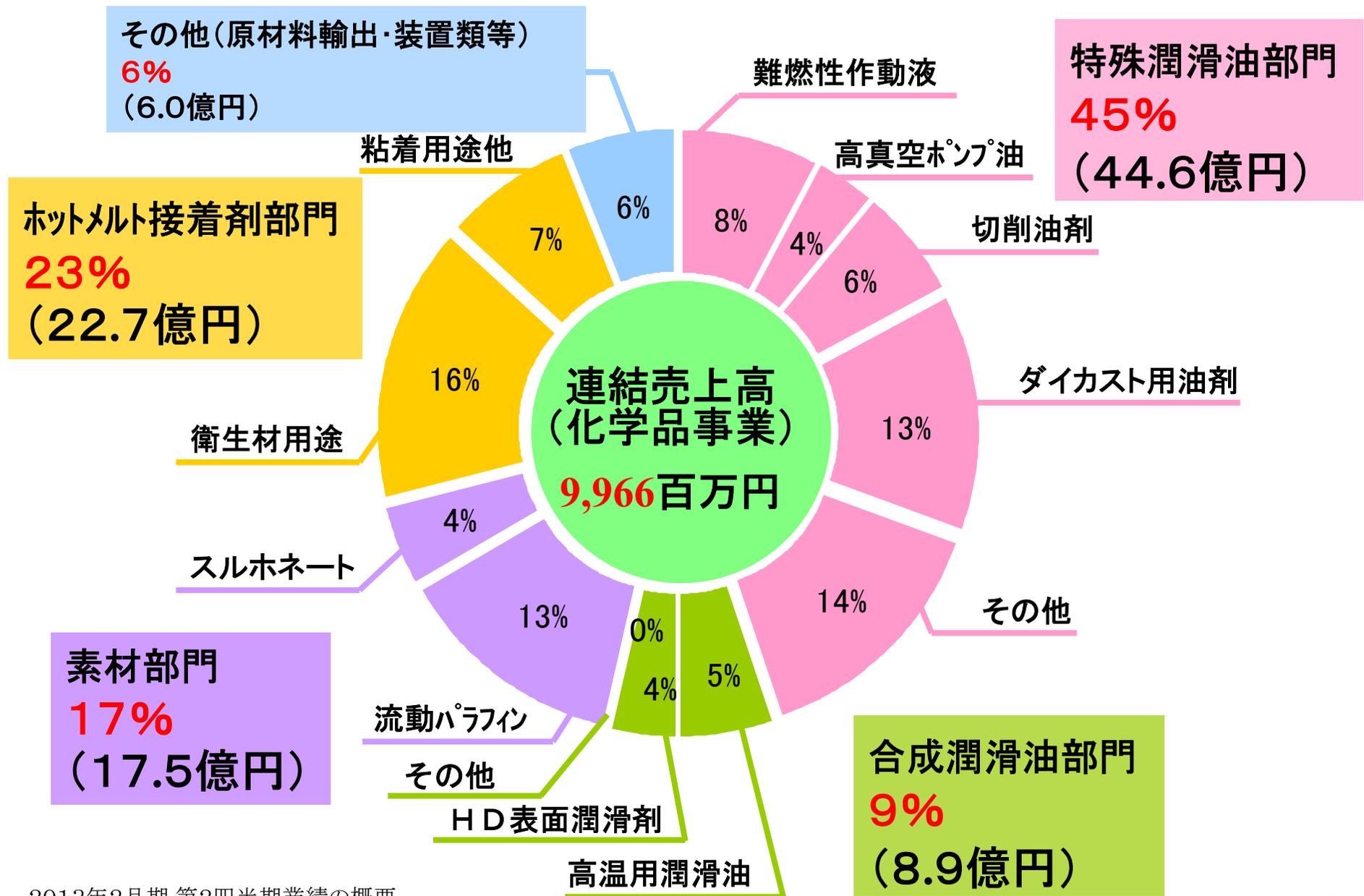
事業内容

MORESCO

売上比率(12年2月期)

化学品 事業	特殊潤滑油部門	自動車、鉄鋼産業等向けの 特殊潤滑油	43%
	合成潤滑油部門	自動車用高温グリース原料、 ハードディスク表面潤滑剤	8%
	素材部門	化粧品・ポリスチレンの原料油、 LiB膜生産用、他	19%
	ホットメルト接着剤部門	紙おむつ等の衛生材、ラベ ル・自動車向け等の接着剤	24%
関連 事業	廃水処理装置・処理薬剤等の販売 (株式会社マツケン)		6%
	分析試験 (株式会社モレスコテクノ)		
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル(大阪市中央区備後町)		0.3%

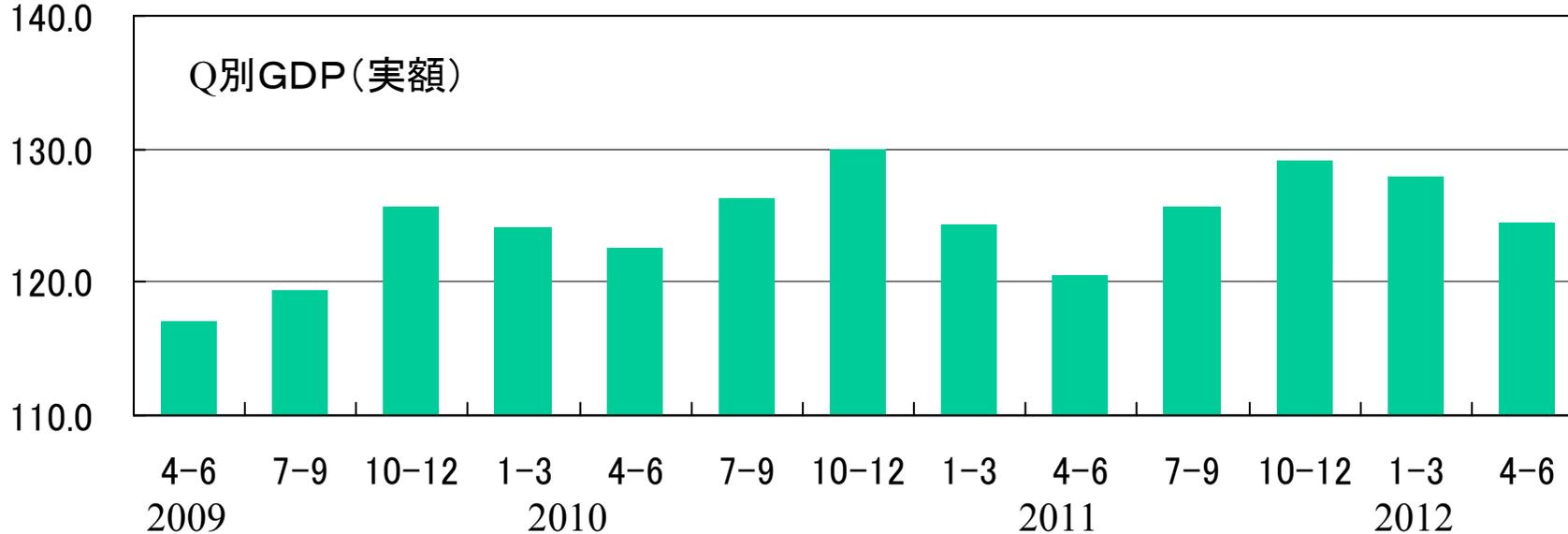
化学品事業の売上高構成 (第2四半期累計) MORESCO



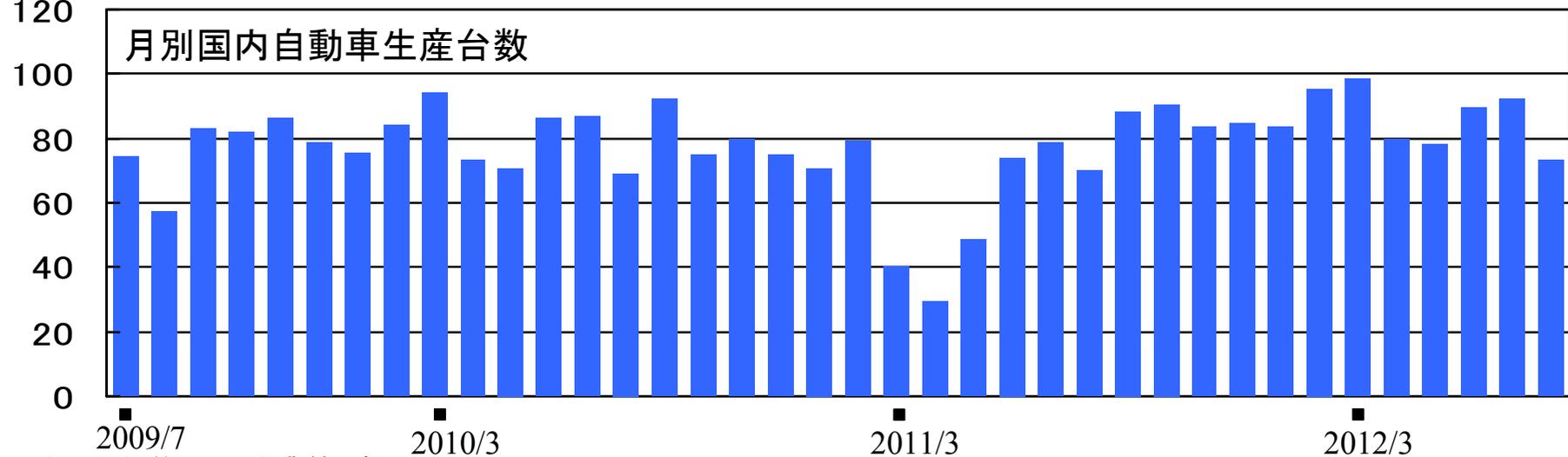
当期の経営環境(1)

GDPと国内自動車生産台数の推移

(兆円)



万台

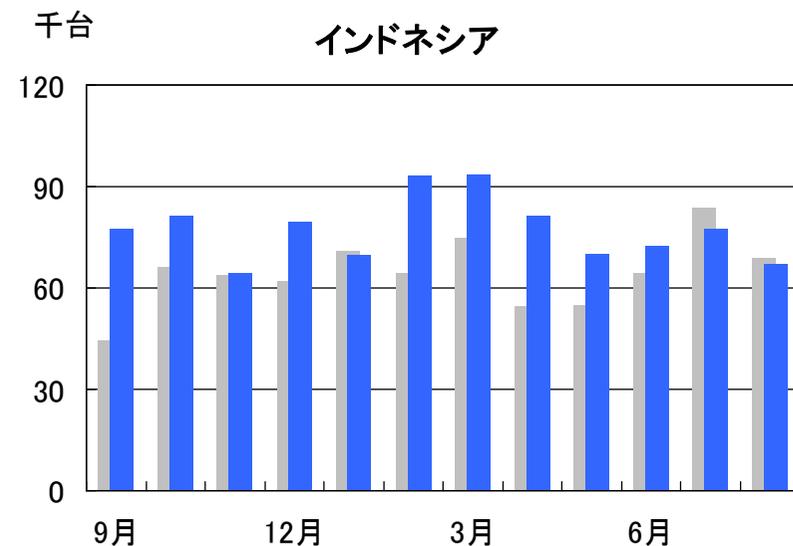
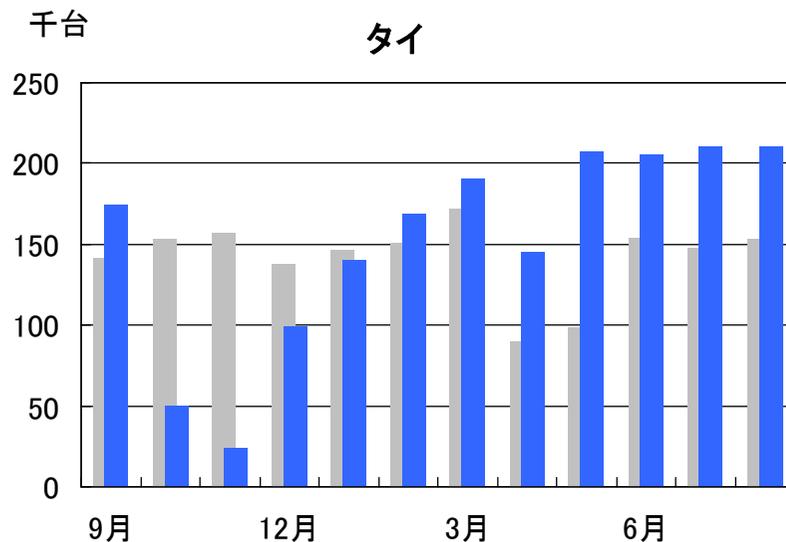
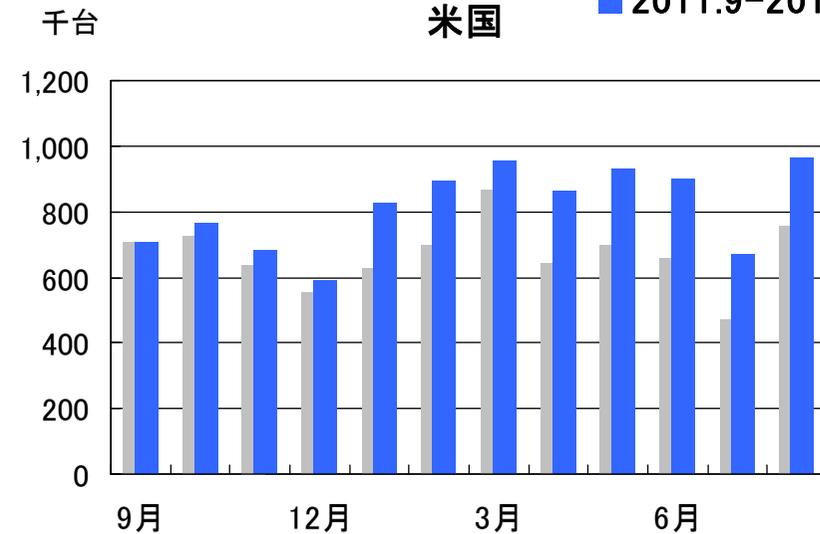
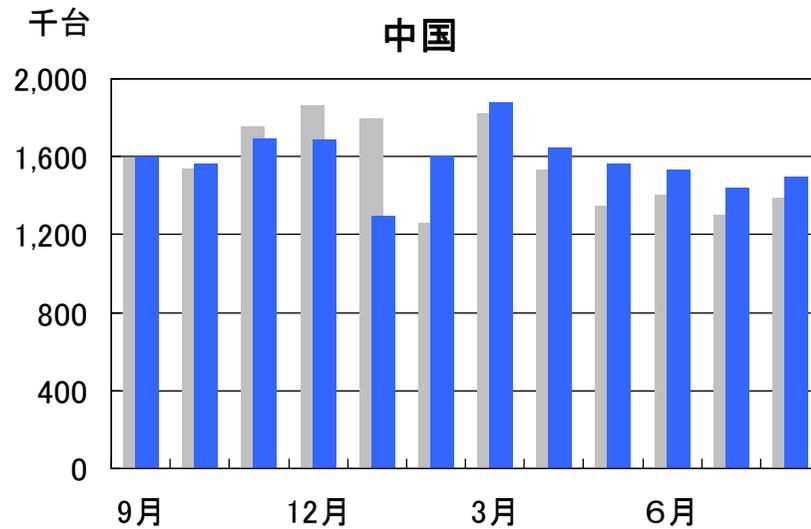


当期の経営環境(2)

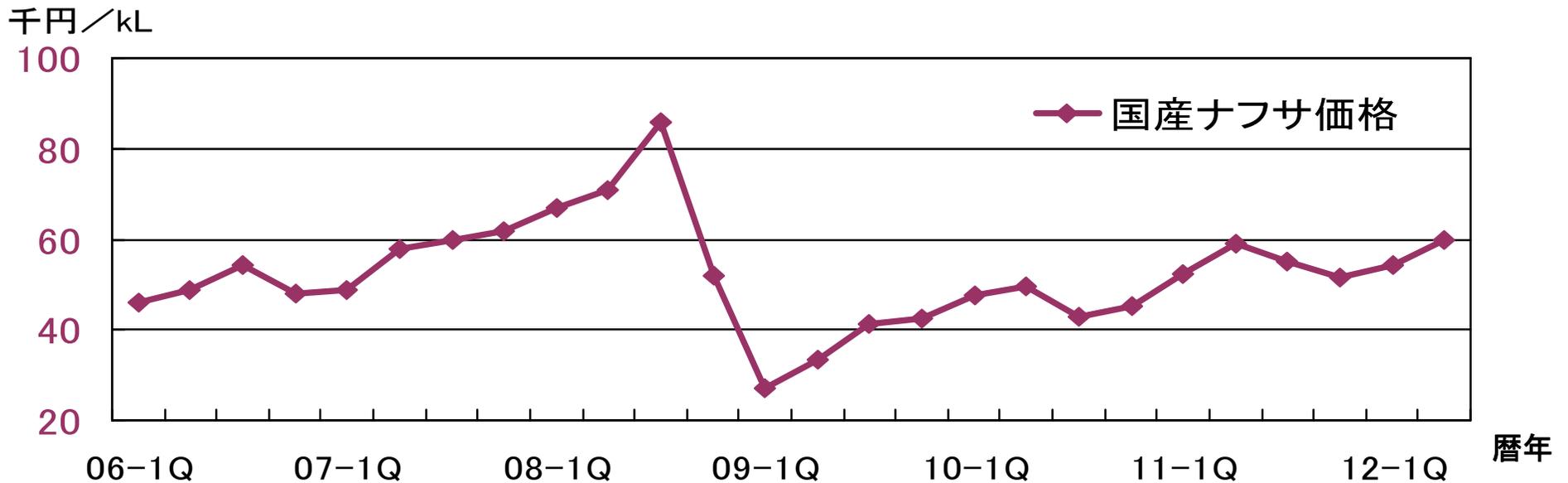
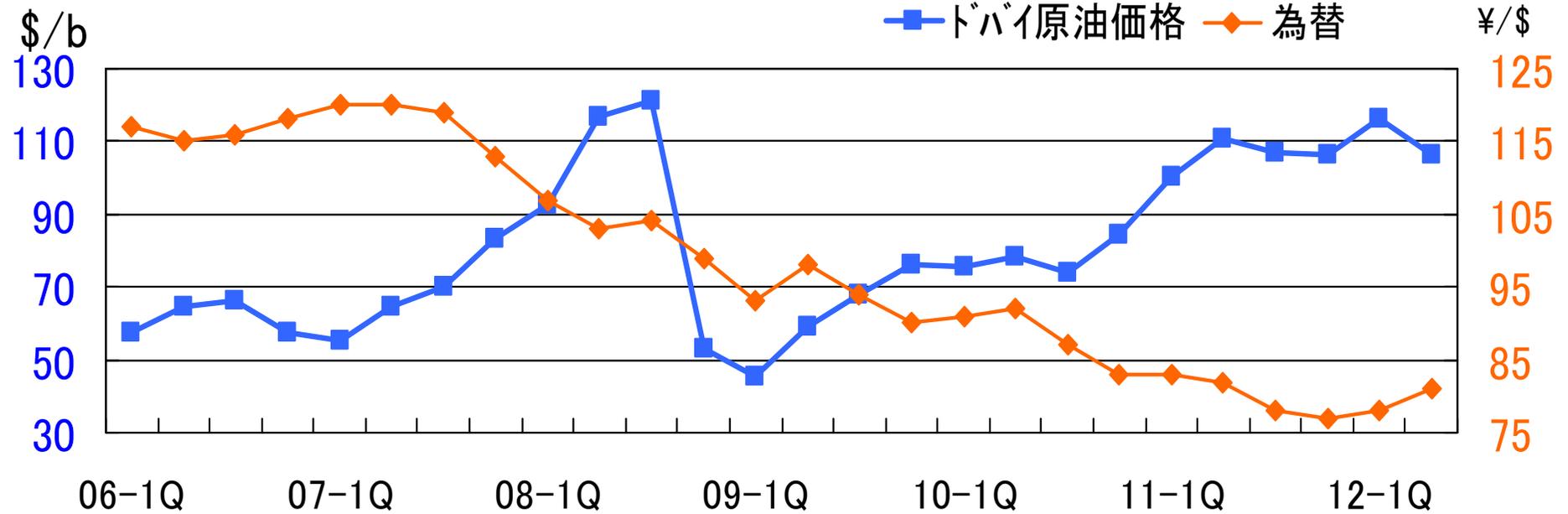


海外自動車生産台数の推移

■ 2010.9-1011.8
■ 2011.9-2012.8



当期の経営環境(3)



2013年2月期 第2四半期業績の概要

暦年

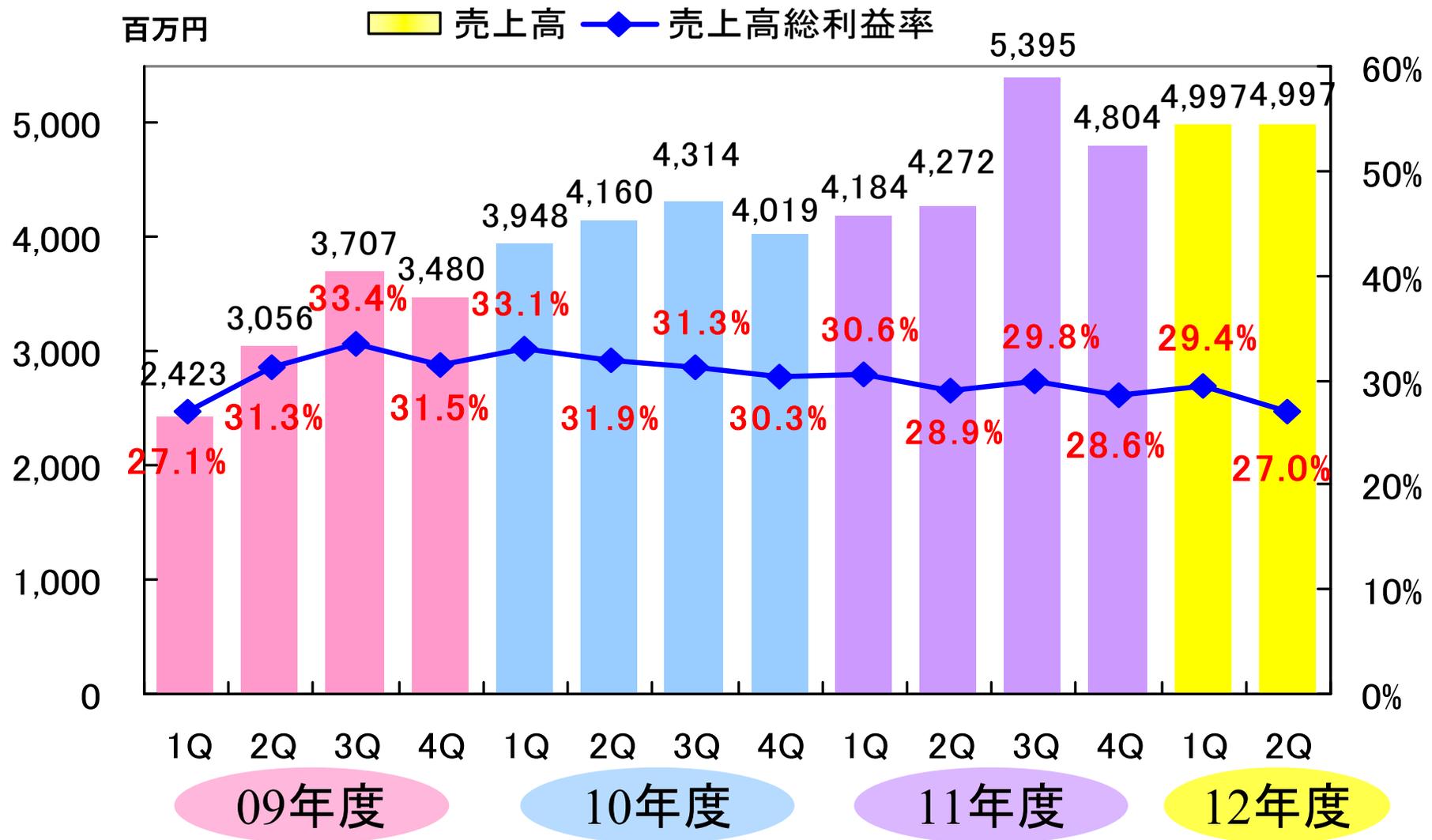
決算概要 連結損益計算書



単位：百万円

科目	10年2Q 累計	11年2Q 累計	12年2Q 累計	前年 同期比
売上高	8,108	8,456	9,994	118%
売上総利益	2,663	2,514	2,818	112%
販管費	1,953	2,085	2,338	112%
営業利益	680	428	480	112%
営業外損益	107	36	71	197%
経常利益	787	464	551	119%
税引前利益	740	459	555	121%
四半期純利益	10	249	316	127%

売上高,総利益率の推移



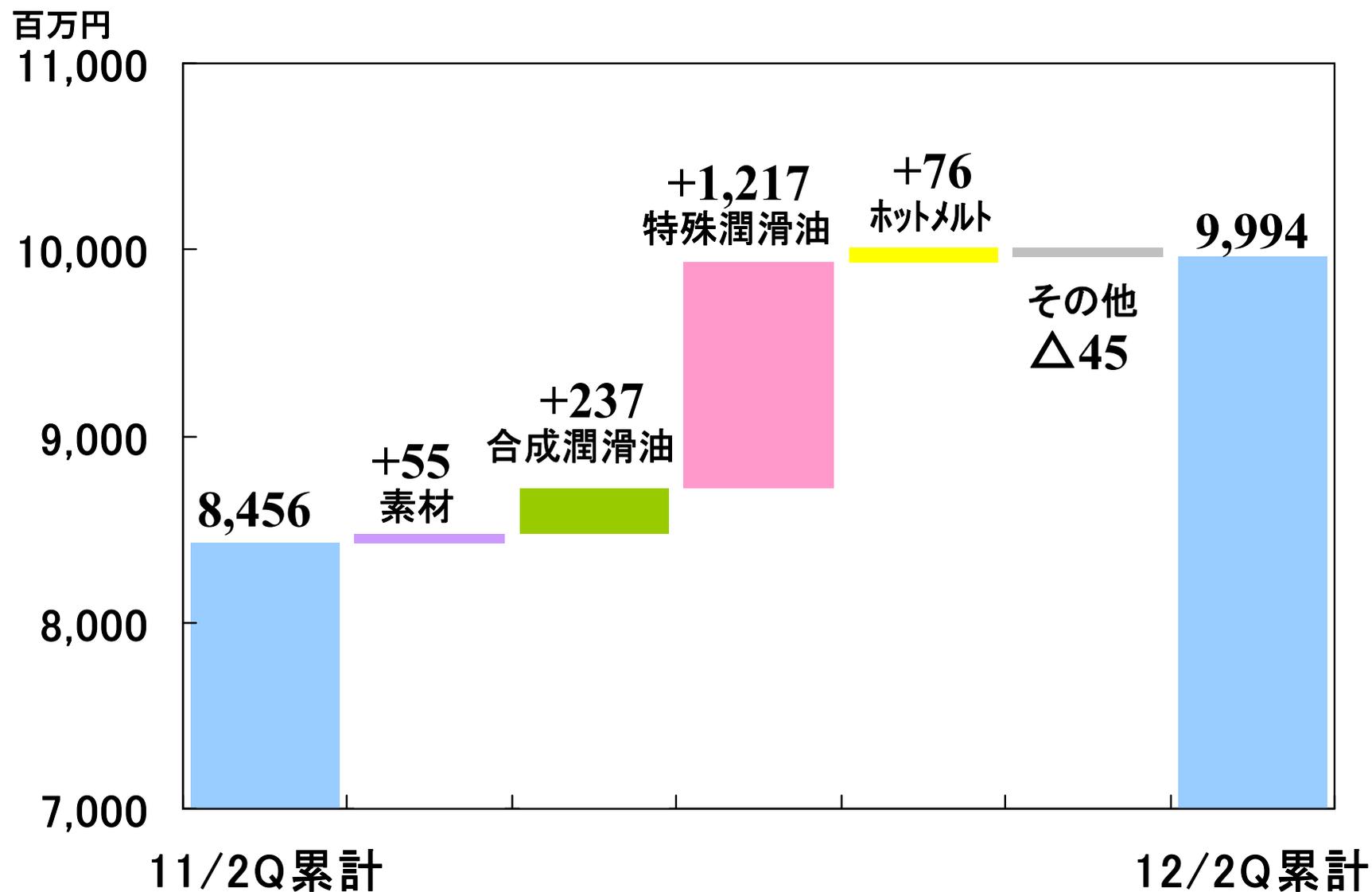
部門別売上高の内訳



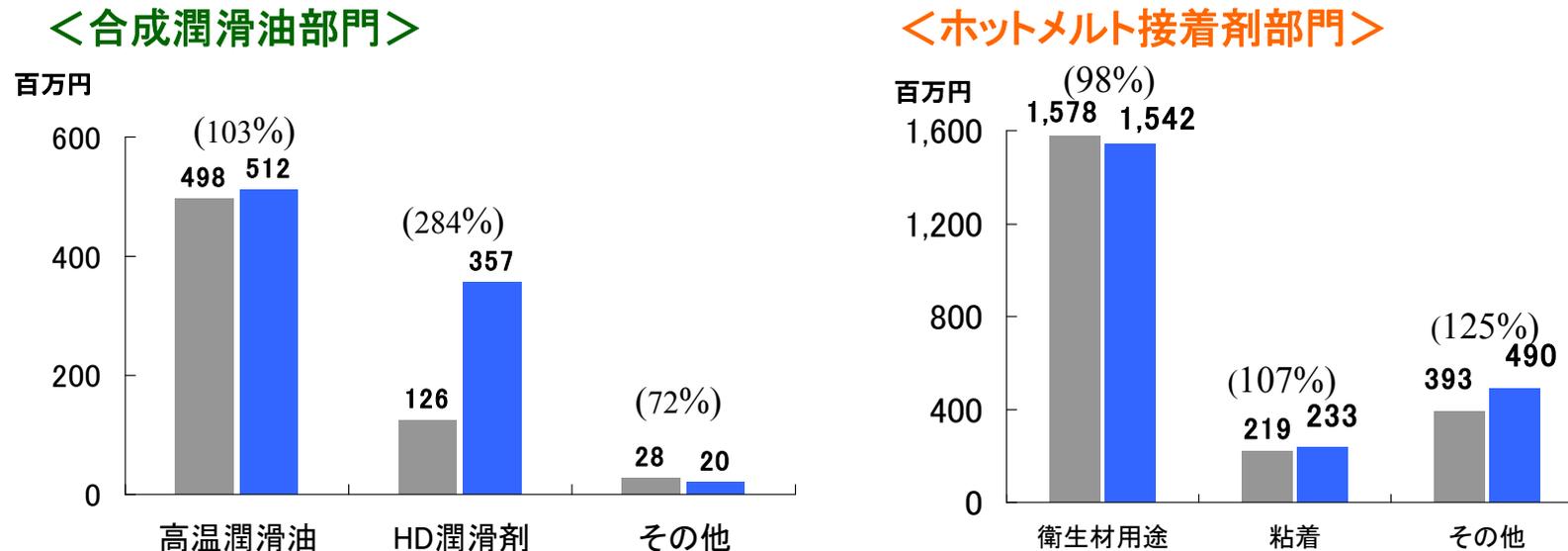
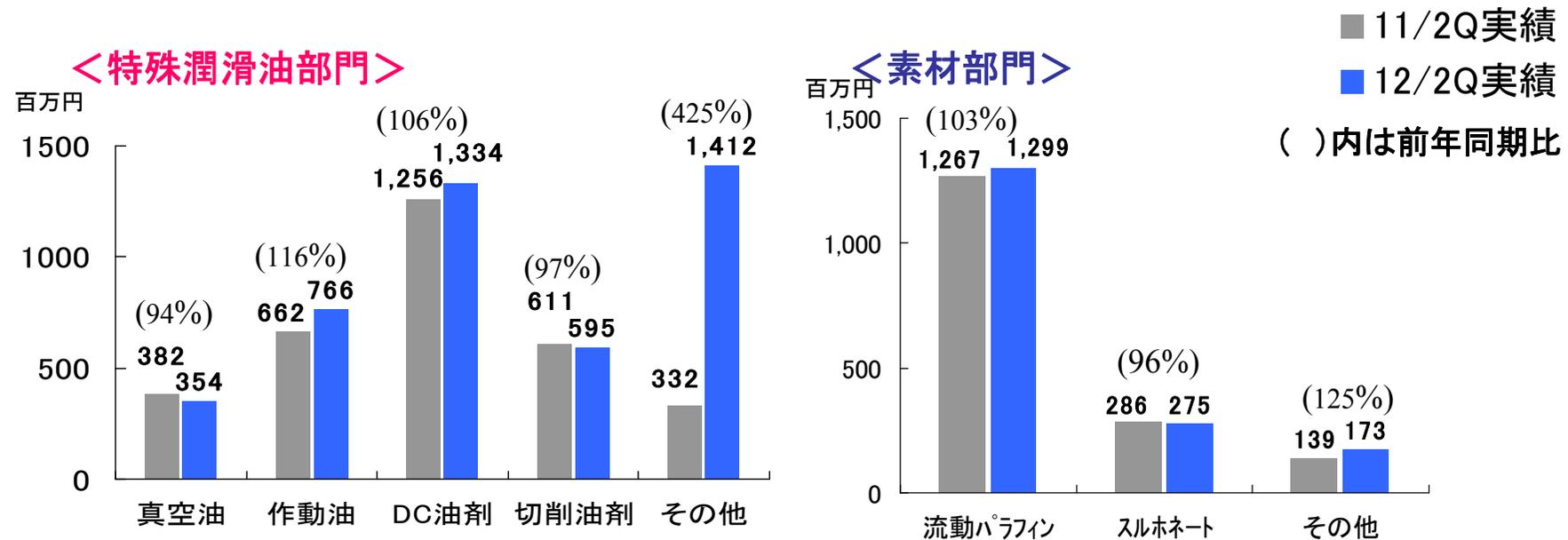
単位：百万円

	11/2Q累計	12/2Q累計	前年比
特殊潤滑油部門	3,243	4,460	138%
合成潤滑油部門	652	889	136%
（うち、HD潤滑剤）	（126）	（357）	（284%）
素材部門	1,692	1,747	103%
ホットメルト接着剤部門	2,190	2,266	104%
その他	648	604	93%
化学品事業計	8,425	9,966	118%
ビル事業	31	29	93%
売上高合計	8,456	9,994	118%

部門別売上高の増減



2Q部門別・製品群別売上高



2Q累計 部門別売上の概況

	前年同期比	
特殊潤滑油部門 (高真空ポンプ油) (難燃性作動液) (切削油剤) (ダイカスト油剤) (冷熱媒体)	138%	<ul style="list-style-type: none"> 自動車産業の工場稼働率が回復し、難燃性作動液、ダイカスト用油剤、切削油剤の売上高が増加 エチレンケミカル(株)の連結子会社化による売上高の加算(ブレーキオイル、ロングライフクーラント他)
合成潤滑油部門 (高温用合成潤滑油) (ハードディスク表面潤滑剤)	136%	<ul style="list-style-type: none"> 高温用潤滑油のグリース基油は、世界的な自動車生産の拡大により、好調であった昨年を上回る ハードディスク表面潤滑剤は、高性能新製品の採用が進み過去最高の売上高
素材部門 (流動パラフィン) (スルホネート)	103%	<ul style="list-style-type: none"> 流動パラフィンは、化粧品、トイレタリー用途が堅調に推移 スルホネートは、海外への輸出が円高の影響を受け減少
ホットメルト接着剤部門 (衛生材用途) (粘着用途) (その他用途)	104%	<ul style="list-style-type: none"> 大人用紙おむつなどの衛生材料向けは引き続き高水準を維持 新製品の自動車用反応型ホットメルト接着剤の需要が好調

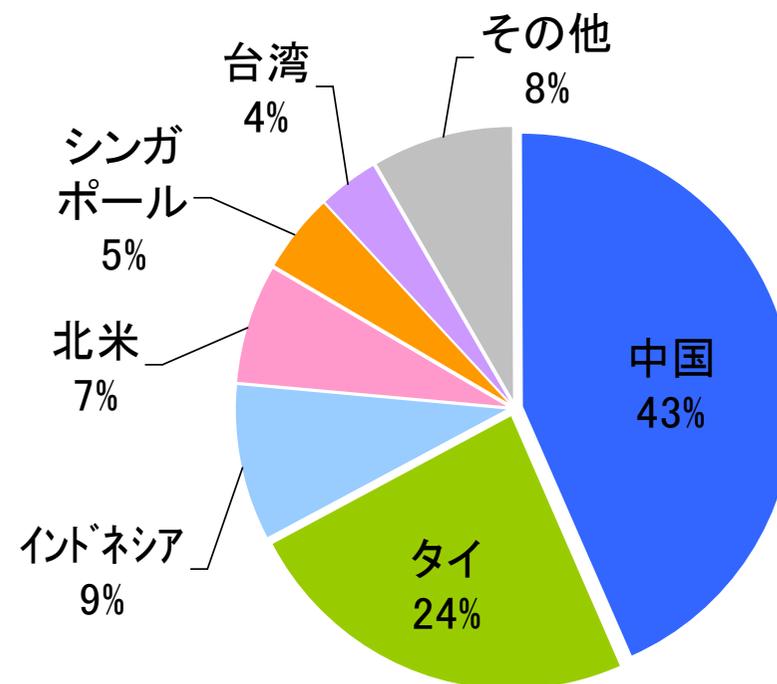
海外売上高

単位：百万円

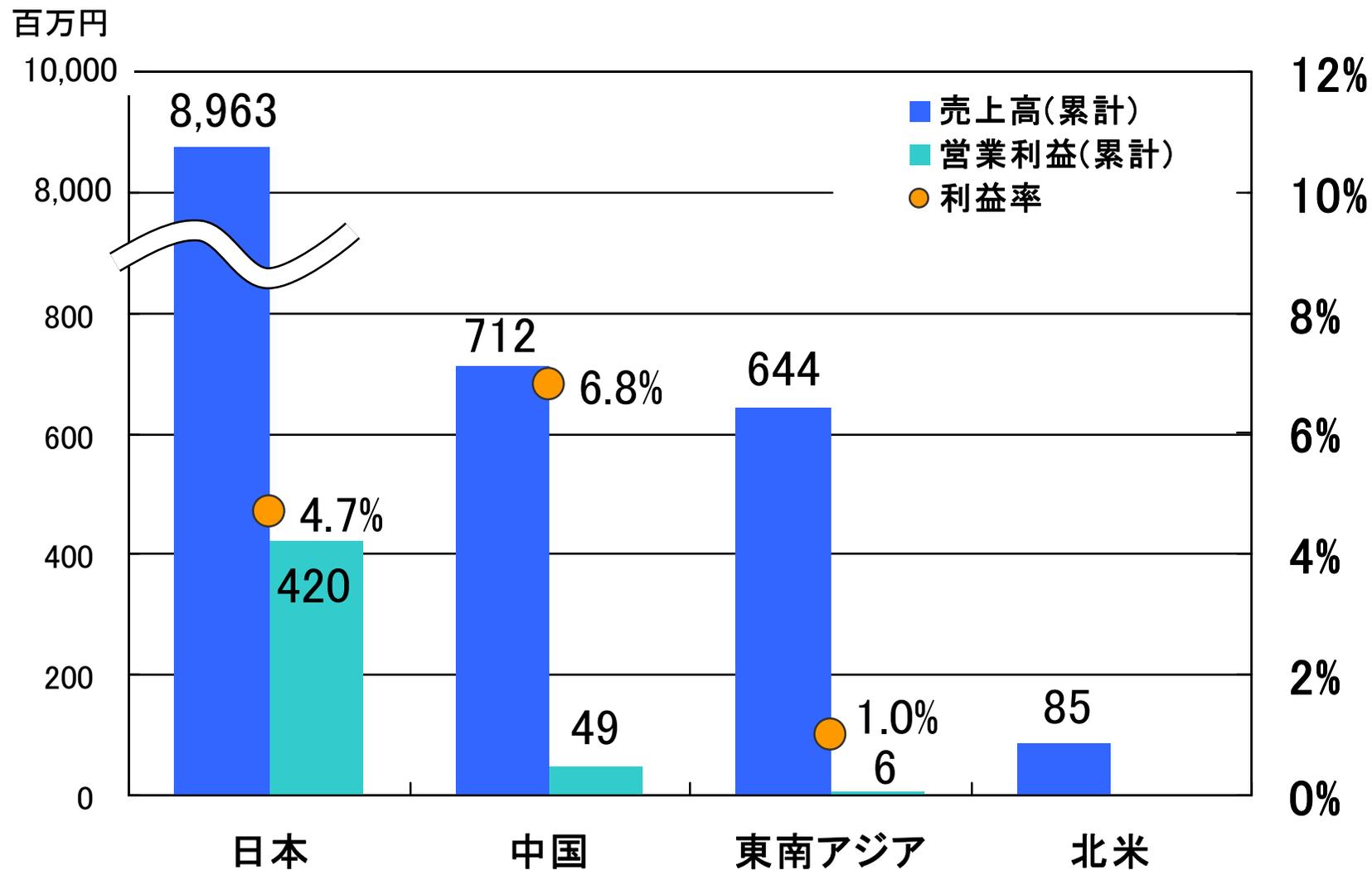
	11/1Q	11/2Q	12/1Q	12/2Q	前年同期比
海外売上高	909	920	901	1,009	110%
海外売上高比率	21.7%	21.5%	18.0%	20.2%	



12/2Q 国別売上高比率



報告セグメント別売上高・営業利益



販売費・一般管理費

MORESCO

単位:百万円

	11/2Q	12/2Q	増減	前期比
販売費・一般管理費	2,085	2,338	+252	112%
うち、研究開発費	459	476	+17	104%
売上高販管費比率	24.7%	23.4%		

<経費の増加要因>

- ・人件費の増加(インドネシア現地法人・(株)エチレンケミカル)
- ・償却費の増加(パイロットプラント等)
- ・コンピュータシステム再構築

営業外損益の内訳

MORESCO

単位:百万円

	11/2Q	12/2Q	増減
持分法投資損益	16	50	34
受取利息・配当金	11	13	2
為替差損益	△7	△11	△5
その他	16	21	4
合計	36	71	35

決算概要 連結貸借対照表

単位:百万円 **MORESCO**

科目	12/2Q末	増減	科目	12/2Q末	増減
現預金	1,235	△161	仕入債務	3,872	34
売上債権	4,799	283	有利子負債	1,914	325
棚卸資産	2,834	232	その他流動負債	1,178	△124
その他	320	10	その他固定負債	698	△111
流動資産計	9,188	364	負債合計	7,662	123
有形固定資産	4,897	216	資本金・資本剰余金	2,912	±0
無形固定資産	564	18	利益剰余金	4,467	103
投資その他	971	△117	自己株式	△0	△0
固定資産計	6,432	117	その他包括利益累計額	△145	2
			自己資本合計	7,233	105
			少数株主持分	725	252
資産計	15,620	480	負債・資本計	15,620	480

有利子負債

単位：百万円

	12年期初	12年2Q	増減
短期借入金	990	1,420	430
長期借入金	598	493	△105
合計	1,589	1,914	325

有利子負債比率	10.0%	12.3%
---------	-------	-------

設備投資・減価償却費

MORESCO

単位:百万円

	11/2Q	12/2Q	増減
設備投資額 合計	160	493	333
MORESCO	140	256	116
(うち、研究開発投資額)	(15)	(28)	(13)
モレスコインドネシア他	20	237	217

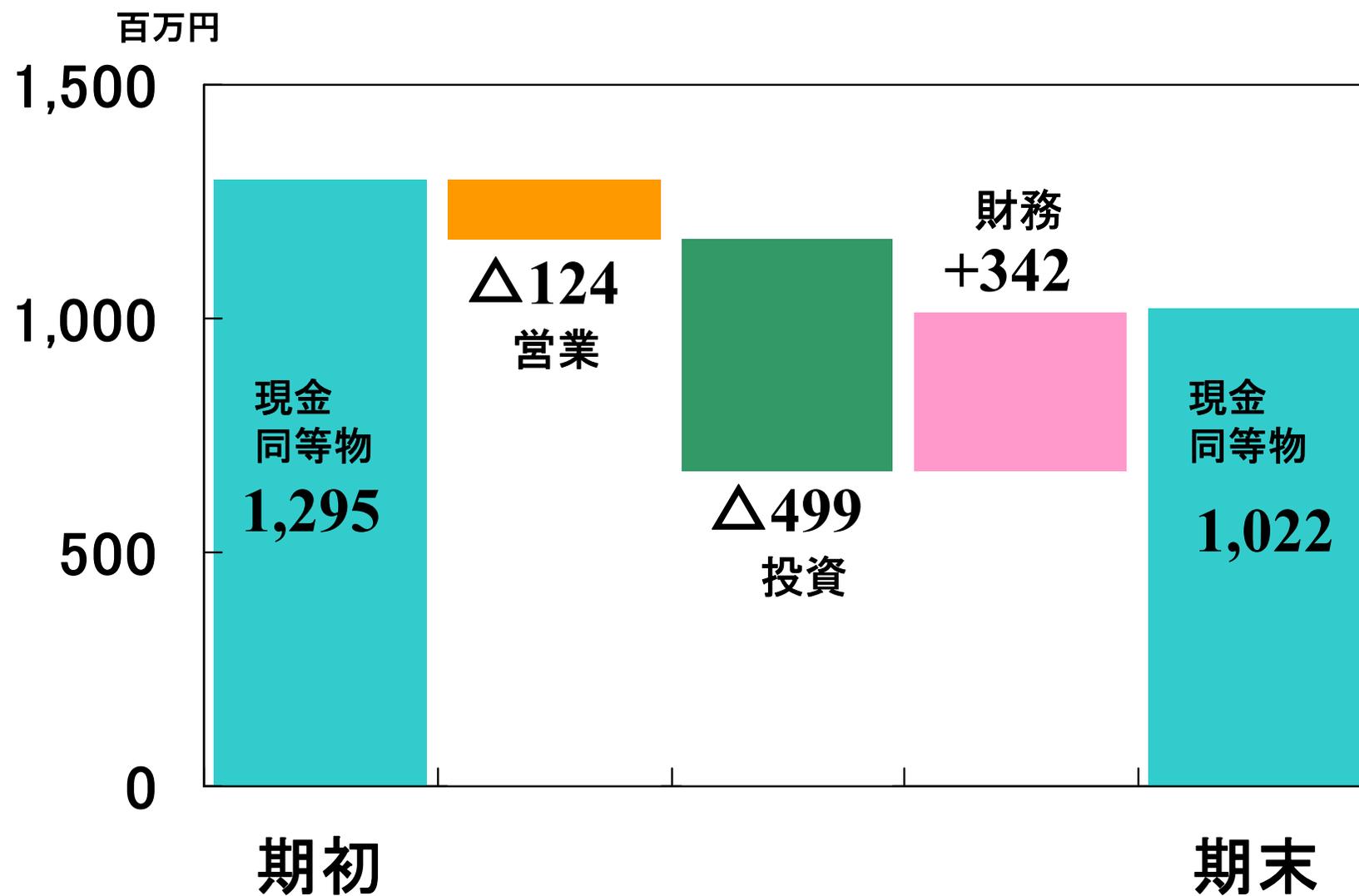
	11/2Q	12/2Q	増減
減価償却費	277	288	11

主な設備投資

- ・インドネシア工場建設
- ・パイロットプラント建設

217百万円
116百万円

キャッシュフロー計算書



	10/2Q	11/2Q	12/2Q
1株当たり			
四半期純利益	63.19円	29.21円	37.09円
自己資本比率	44.8%	51.7%	46.3%
売上高経常利益率	9.7%	5.4%	5.5%
(参考) 株式数(期末)	8,018千株	8,518千株	8,518千株
株主数	2,032名	2,592名	2,354名

主要連結対象個別各社の業績（累計）



	売上高(百万円)			経常利益(百万円)		
	11年 2Q	12年 2Q	前年 同期比	11年 2Q	12年 2Q	前年 同期比
MORESCO	7,097	7,566	107%	349	450	129%
マツケン	390	294	75%	36	16	45%
モレスコテクノ	114	113	99%	22	6	28%
エチレンケミカル	1,223	1,257	103%	74	89	121%
MORESCO(Thailand)	619	581	94%	37	44	118%
MORESCO USA	72	85	117%	△8	△8	—
無錫松村貿易	378	393	104%	27	24	87%
莫莱斯柯花野	341	322	94%	51	27	52%
無錫德松科技	658	704	107%	22	12	54%

1. 世界市場でオンリーワン製品

- 自動車部品軸受用グリースの基材
- ハードディスク表面潤滑剤

2. ニッチ市場で高シェア商品

()内は国内シェア当社推定

- 真空ポンプ油（約70%）
- ダイカスト用油剤（約50%）
- 水グリコール型難燃性作動液（約70%）
- 流動パラフィン（約40%）

3. 合成技術・ブレンド技術

合成技術 ⇒ ●合成潤滑油 ●高分子変性
ブレンド技術⇒ ●特殊潤滑油 ●離型剤 ●接着剤

4. 新製品を支える研究開発体制

- 研究開発スタッフ約30% 68名
- 売上高に占める研究開発費約6.4% 約9億



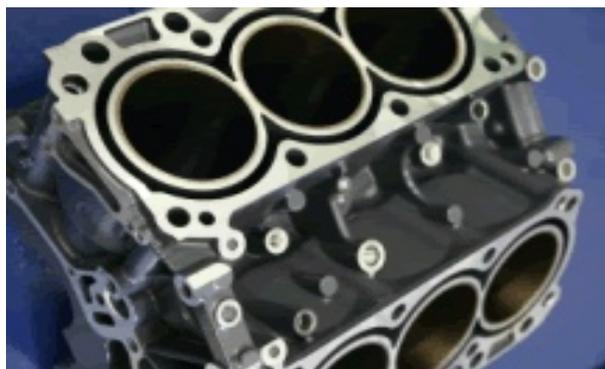
本社・研究センター

新製品開発（環境関連分野）

MORESCO

ダイカスト用離型剤

少量で高機能、作業環境を改善



合成型水溶性切削油

ロングライフで廃液を削減

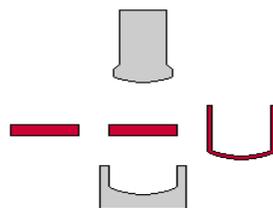


インパクト成形用潤滑剤

作業工程の短縮による電力削減



・インパクト加工



車載用Li電池ケース

2013年2月期 第2四半期業績の概要

新 難燃性作動液

機械にやさしく、省電力

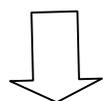


新製品開発（環境関連分野）

MORESCO

反応型ホットメルト接着剤

耐熱性を向上させた接着剤



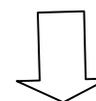
自動車内装用ほかに用途拡大



有機溶剤を含まず
人や環境にやさしい

低温塗工型ホットメルト

従来より低い温度で融ける接着剤



大人用紙おむつの
組立て工程で活躍



紙おむつ組立て工程の
エネルギー削減

新製品開発（情報関連分野）



次世代記録方式対応
ハードディスク表面潤滑剤
⇒ヘッドとディスクの隙間を低減

動圧軸受油

低粘度化・低蒸発量
⇒消費電力低減・長寿命

ハードディスク用
部品加工塩素フリー切削油
(超難削材加工)

新製品開発（エネルギーデバイス分野）**MORESCO**

有機デバイス用封止材 ホットメルト接着剤の技術を応用

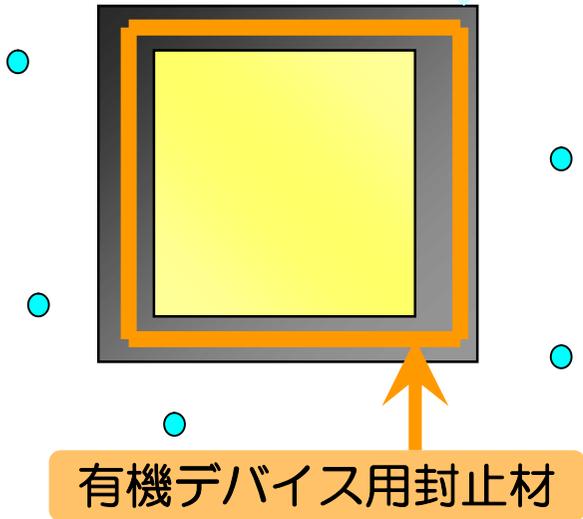


- 有機ELパネル
- 電子ペーパーなどの両面封止材用途へ



- 有機EL照明

水分をシャットアウト
⇒長寿命化



有機EL用水分透過率測定装置 「スーパーディテクト」 世界最高クラスの感度 MORESCO、東大、(株)TI共同開発



新製品売上高

MORESCO

単位：百万円

	11/2Q	12/2Q	前期比
新製品売上高	955	1,322	138%
新製品売上高寄与度	11.3%	13.2%	

売上に貢献した新製品

- ・ホットメルト接着剤 (低温塗工型、自動車内装向け反応型)
- ・水グリコール型作動液 (耐腐食・省電力型新タイプ)
- ・ダイカスト用離型剤 (少量塗布・高温付着開発品)
- ・切削油剤 (アルカリ電解水用加工液)
- ・合成潤滑油 (ハードディスク表面潤滑剤)

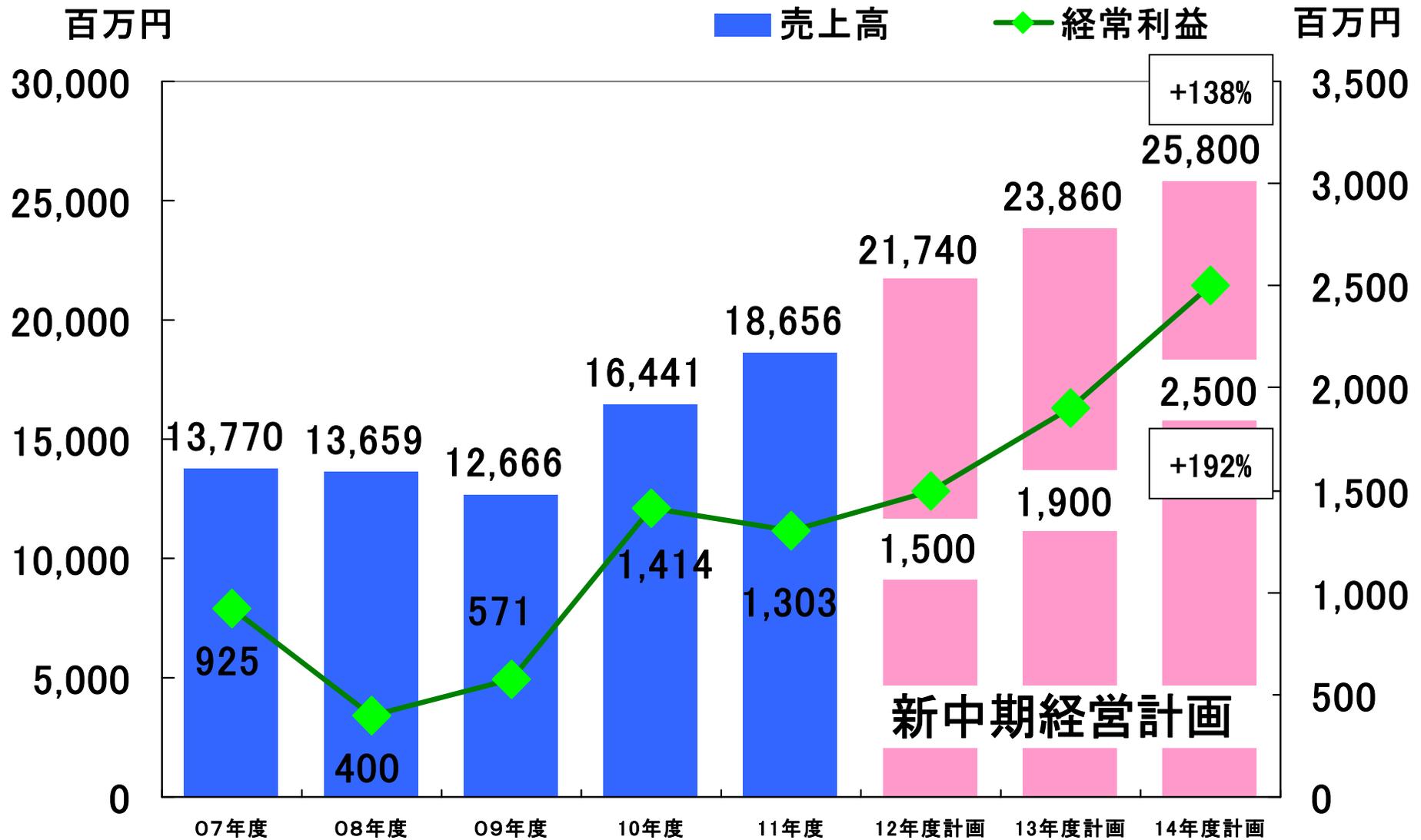
連結業績進捗度

MORESCO

単位：百万円

	12/2Q 累計	通期予想	2Q 進捗度
売上高	9,994	21,740	46%
売上総利益	2,818	6,550	43%
販管費	2,338	5,150	45%
営業利益	480	1,400	34%
営業外損益	71	100	71%
経常利益	551	1,500	37%
当期純利益	316	870	36%

連結 売上高と経常利益の推移



2012年度のトピックス

(1) PT.MORESCO INDONESIAの本格稼動

2011年6月28日 インドネシアの生産拠点 12年4月生産開始
ダイカスト用油剤、難燃性作動液、切削加工油等の製造・販売

(2) PT.MORESCO MACRO ADHESIVEの稼動

2012年1月30日 出資比率 当社 51%
現地接着剤メーカーを傘下に有する PT.Macrochema Pratama 49%
衛生材料用ホットメルト接着剤の製造・販売



PT.MORESCO INDONESIA



PT.MORESCO MACRO ADHESIVE

1. 尖閣諸島に端を発する日中問題

- (1) 反日デモの直接影響はなし
- (2) 日系自動車メーカーの出荷・販売台数の落ち込み
→自動車部品メーカーへの影響（現地日系企業）
ダイカスト用油剤、金属加工油、油圧作動液など

2. 日本触媒姫路製造所の事故の影響

- (1) 日本触媒からの直接購入品
潤滑油添加剤を一部購入
→代替可能、姫路製造所品なし（影響は限定的）
- (2) 高吸水性樹脂（SAP）は紙おむつや生理用品に使用
当社ホットメルト接着剤ユーザーへの影響が懸念

今後の課題と取組み方針

■国内市場の需要低下

- 次世代ニーズの発掘と、新市場の開拓
- オリジナリティーの高い新製品開発→利益体質の強化

■日本国内における産業の空洞化

- 海外成長市場の開拓
 - 現地ニーズの情報収集
 - スピーディー、タイムリーな製品開発

■環境ニーズの高まり

- 省資源・省エネルギーに貢献する高機能製品の開発

■円高と原料価格の高騰

- 海外ネットワークの強化による原料確保

本社・研究センター



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社**MORESCO**

<http://www.moresco.co.jp/>
IR窓口 078-303-9058(広報室)

121010